



「第21回新潟技調講演会」が盛況に開催されました！



〈泉田所長による挨拶〉



〈中川領域長による基調講演〉

令和2年12月1日（火）、新潟市民プラザ（NEXT21、6階）において「第21回新潟技調講演会」をコロナ禍の中、感染予防対策を徹底したうえで開催しました。

本講演会は、北陸の海・空のみなとづくりをわかりやすく伝え、市民や港湾関係者の皆様にみなとへの関心と理解を深めて頂くために毎年開催しており、今回は73名の方に参加頂きました。

泉田所長の挨拶の後、港湾空港技術研究所 沿岸環境研究領域長 中川康之様より「沿岸域での土砂移動に関連する港湾・海岸における技術課題」と題した基調講演が行われ、「沿岸域の土砂移動現象」、「港湾・海岸の施設維持との関係」、「新潟西港での土砂動態の研究事例」、「土砂移動に関連する課題と解決策」などをご説明頂きました。

基調講演の後、事務所業務報告として、成澤技官から「近年の台風による空港での被害を踏まえた新潟空港護岸の越波に対する性能評価結果について」、佐野技官から「岸壁の床版を取り外して点検できるリプレイサブル栈橋の試験導入について」と題した報告を行いました。

また、今回の講演会は、全国土木施工管理技士会連合会で認定されたCPDS学習プログラムとするなど、例年になく取組を行い、盛況に開催することが出来ました。



〈技調事務所からの報告〉



〈会場の様子〉



〈質問の様子〉